



- ・舞鶴公園側については、公園外周を視点場と設定し、半径200m同心円のエリアを地形地物で区切る。
- ・大濠公園側については、視点場を外周と設定した場合、樹木により周辺の建築物等が見える可能性は低い。しかし、公園内からは、建築物等が中・遠景として見えてくることから、周囲一街区を指定エリアの対象とする。



- 舞鶴公園・大濠公園敷地境界
- 舞鶴公園・大濠公園外周(歩行可能)



